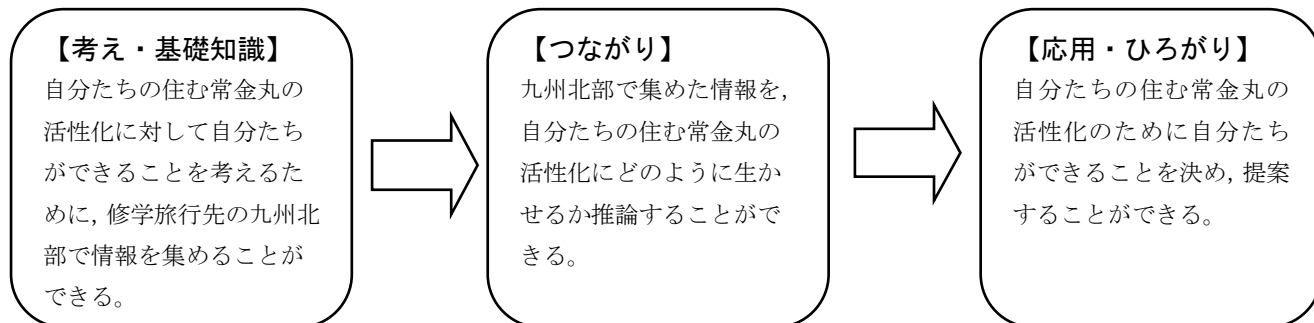


## 総合的な学習の時間学習指導案（第2学年）

指導者 福山市立常金中学校  
教諭 矢幡 愛  
教諭 山田 文雄



- 1 日時 平成27年11月17日（火）1校時
- 2 学級 第2学年20名（男子6名，女子14名）
- 3 場所 音楽室
- 4 単元名 「地域貢献」を修学旅行先の九州北部から学ぶために
- 5 単元について

### （1）単元観

本単元では、小学校での地域学習や、中学校1年生での地域学習（あまり知られていない地域の有名な企業等について）、前単元の職場体験学習での学びを生かし、地元の常金丸という地域の課題（産業では、跡継ぎがいない、客が減少している、雇用が少ない等）と九州北部の課題（産業では、観光客の減少による経営難等）を比較する。そして九州北部ではその課題をどのように克服してきたかを調査し、それを常金丸の地域活性化にどのように活用するかを考え、最終的には地域活性化策を提言する。この取組により、生徒の地域貢献へとつながると考える。

### （2）生徒観

本校では「社会に貢献することができる生徒」の育成をめざしている。それに対し、「基礎・基本」定着状況調査の生徒質問紙調査においては、特に「やりなさいと言われなくても、自分から進んで勉強をしています」の項目で県平均と比較するとマイナス8.8ポイントであった。また、本校の「総合的な学習の時間」でつけたたい力10の視点の生徒による自己評価では、次のような結果が得られた。

項目	肯定的評価（%）
1. 問題点や課題を見つけることができる。	55
2. 課題の解決に必要な資料を自分で探すことができる。	65
3. 自ら進んで活動をすることができる。	60
4. 自分の思いや意見をはっきりと人前で言うことができる。	40
5. 様々な意見やアイデア、課題解決策を考えることができる。	75
6. 表現方法を分かりやすく効果的に工夫することができる。	60
7. 互いにアドバイスをするなど、級友と協力して課題を解決することができる。	50
8. 比較したり、関連付けたりしながらものごとを考えることができる。	55
9. 計画的に学習を進めることができる。	30
10. 自分の将来や地域の在り方に関心が高まってきた。	70

これらの結果から、生徒はつけたたい力10の視点について全体的に力が付いておらず、特に自分で課

題を設定し、その解決のために学習計画をたてて実行することに課題があることが分かった。

### (3) 指導観

そこで本単元での指導にあたっては、まず1年生時の地元にあるのにあまり知られていない企業等の学習や、前単元の地域の職場の実態やその良い点・課題等の学習を振り返ることにより、そこから地域の産業の課題（地元ではあまり知られていない企業があること、後継者不足、自営業が多いことからの雇用不足、名産の菊の企業の撤退等）に気付かせる。そして、修学旅行で訪れる九州北部の産業の課題を調査し、地元の課題と比較させる。その後、かつては課題があったものの現在は活性化している場所（長崎の観光、ハウステンボスの立て直し、有田焼の普及活動等）が九州北部にあることに気付かせ、自分たちの地域も活性化させていきたいという思いをもたせることにより、課題設定につなげていきたい。また、九州北部での常金丸活性化のための取材内容や方法が適切であるかどうかという相互評価、思考ツール等を使って取材した内容を常金丸の活性化に生かせるように整理・分析する学習、そこから考える常金丸活性化策の立案・内容の検討、関係機関との連携、表現方法の決定等、地域活性化の取組に向けての具体的な学習計画を立てさせ、実行させていく。その過程の中で、自分たちの計画や学習内容についての自己評価や相互評価を繰り返し行ったり、教師や外部からの評価を受けたりすることで、自分で学習計画を立て実行することに対する生徒の意識の変容を見取っていきたい。

## 6 単元の概要

### (1) 単元の目標

地域学習や地域の職場の学習を振り返る過程で抱いた興味や疑問を基に自ら課題を設定し、課題解決のための学習計画を立て実行するという探究的な学習を行う中で、地域に貢献することに対して自分の考えをもち、それを表現することができる。

### (2) 単元で育てようとする資質や能力及び態度

#### 【学習方法に関すること】

- ア 問題点や課題を見付ける。
- イ 課題解決に必要な情報を収集する。
- ウ 自ら進んで活動をする。
- エ 自分の思いや意見をはっきりと人前で言う。
- オ 様々な意見やアイデア、課題解決策を考えることができる。
- カ 表現方法を工夫し、効果的に分かりやすく伝える。
- キ 思考ツールを使いながら、比較したり、関連付けたりしながら、情報を整理・分析する。
- ク 課題の解決に向けて計画的に学習を進める。

#### 【自分自身に関すること】

- ケ 自己の将来を考え、夢や希望をもつ。

#### 【他者や社会との関わりに関すること】

- コ 互いにアドバイスするなど、級友と協力して課題を解決する。
- サ 地域の在り方に関心をもつ。

## 7 単元の評価規準

観点	学習方法	自分自身	他者や社会との関わり
単元の評価規準	<p>①常金丸活性化のための学習活動の計画を自分たちで立てている。 【(2) -ク】</p> <p>②常金丸活性化の様々な意見やアイデア，課題解決策を提案している。 【(2) -オ】</p> <p>③取材内容の問題点や課題を見付けている。 【(2) -ア】</p> <p>④意見交流や評価場面等で自分の意見を伝えている。 【(2) -エ】</p> <p>⑤常金丸活性化のための学習活動に進んで取り組んでいる。 【(2) -ウ】</p> <p>⑥設定した地域の課題から，取材活動の内容を考え，現地聞き取り調査を行っている。 【(2) -イ】</p> <p>⑦取材活動の結果を整理・分析し，地元の地域活性化に関連付けて考えている。 【(2) -キ】</p> <p>⑧常金丸の活性化策を，常金丸の課題が解決する見通しがもてるように伝えている。 【(2) -カ】</p>	<p>①常金丸の課題解決の過程の中で自分の将来について考え夢や希望を見いだしている。 【(2) -ケ】</p>	<p>①グループ学習等で互いの良さを認め合い，協同して課題を解決している。 【(2) -コ】</p> <p>②常金丸と他地域との違いを理解し，他地域の良さを取り入れて改善策を考えている。 【(2) -サ】</p>

8 指導と評価の計画（計30時間）

段階	時数	学 習 活 動	評価規準及び主な評価方法	
課題の設定	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>○小学校及び中学校第1学年の地域学習や前単元の職場体験学習での学びを想起する。</li> <li>・地元の産業の課題を振り返る。</li> <li>・九州北部の地域活性化策の例を基に、常金丸の産業の課題（少子高齢化による、雇用・顧客・跡継ぎの減少等）を解決するための学習計画（スケジュール表）を作成し、見通しをもつ。（2）</li> <li>○九州北部の産業の課題やその改善策について情報収集を行う。（3）</li> <li>○常金丸の課題について、九州北部の地域活性化策の事例を基にその改善策を考える。（2）</li> <li>（例）「菊の里常金」の衰退に対し、ゆるキャラを作って菊を広める等</li> <li>（例）地域のお店の利用客減に対し、パンフレットを作って配り、客を呼び込む。</li> <li>○どこで、誰に、どのような内容について取材をすることで、どのように常金丸の地域活性化につながるかを想定し、発表する。（1）</li> <li>○前時の発表を基に、取材内容についての検討会を行う。 【本時9/12】</li> <li>○第3学年に取材内容を発表し、アドバイスをもらう。（1）</li> <li>○第3学年のアドバイスをもとに、取材内容を検討する。（1）</li> <li>○取材先との交渉内容について検討し、電話で交渉する。（1）</li> </ul> <p>※ 聞き取り以外にも現状について見学をさせられるように交渉する。</p>	学①	ワークシート 行動観察 ワークシート
課題の設定	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>○九州北部の産業の課題やその改善策について情報収集を行う。（3）</li> <li>○常金丸の課題について、九州北部の地域活性化策の事例を基にその改善策を考える。（2）</li> <li>（例）「菊の里常金」の衰退に対し、ゆるキャラを作って菊を広める等</li> <li>（例）地域のお店の利用客減に対し、パンフレットを作って配り、客を呼び込む。</li> <li>○どこで、誰に、どのような内容について取材をすることで、どのように常金丸の地域活性化につながるかを想定し、発表する。（1）</li> <li>○前時の発表を基に、取材内容についての検討会を行う。 【本時9/12】</li> <li>○第3学年に取材内容を発表し、アドバイスをもらう。（1）</li> <li>○第3学年のアドバイスをもとに、取材内容を検討する。（1）</li> <li>○取材先との交渉内容について検討し、電話で交渉する。（1）</li> </ul> <p>※ 聞き取り以外にも現状について見学をさせられるように交渉する。</p>	学②	成果物 行動観察 ワークシート
課題の設定	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>○どこで、誰に、どのような内容について取材をすることで、どのように常金丸の地域活性化につながるかを想定し、発表する。（1）</li> <li>○前時の発表を基に、取材内容についての検討会を行う。 【本時9/12】</li> <li>○第3学年に取材内容を発表し、アドバイスをもらう。（1）</li> <li>○第3学年のアドバイスをもとに、取材内容を検討する。（1）</li> <li>○取材先との交渉内容について検討し、電話で交渉する。（1）</li> </ul> <p>※ 聞き取り以外にも現状について見学をさせられるように交渉する。</p>	学③ 他①	成果物 行動観察 ワークシート
課題の設定	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>○第3学年のアドバイスをもとに、取材内容を検討する。（1）</li> <li>○取材先との交渉内容について検討し、電話で交渉する。（1）</li> </ul> <p>※ 聞き取り以外にも現状について見学をさせられるように交渉する。</p>	学④	成果物 行動観察 ワークシート
情報の収集	2	<p>&lt;11月&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○修学旅行における取材活動について最終確認をする。</li> <li>・自分たちで学習計画を立て実行してきたことによる、学習に対する意識の変化について意見を書く。（1）</li> <li>○修学旅行先の九州北部で現地取材活動を行う。（1）</li> </ul> <p>※ 聞き取り以外にも現状について見学をさせよう。</p>	学⑤ 学⑥	ワークシート ワークシート
整理・分析	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>○取材活動における情報について整理・分析を行う。</li> <li>・取材活動における情報を地域活性化に生かせるよう、思考ツール等で、整理・分析する。（3）</li> <li>○常金丸の地域活性化の提案について検討する。</li> <li>・整理・分析した取材内容や第1学年時の常金丸の地域活性化のアイデアを基に新たな提案を考える。（2）</li> </ul>	学⑦ 他②	成果物 ワークシート 成果物 ワークシート

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案内容を地域の人や他学年にプレゼンし、意見をもらう。(1)</li> <li>・意見を参考に提案内容について再考する。(1)</li> </ul>		
ま と め ・ 表 現	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「夢・志・意見」発表会での提言に向けて準備を行う。</li> <li>・効果的な提言方法を考える。(1)</li> <li>・実行委員を中心に、期限内に各担当がそれぞれの準備ができるよう、計画を立てる。(1)</li> <li>・各担当で提言の準備を行う。(3)</li> <li>・途中経過を担当ごとに発表し、意見を出し合う。(1)</li> <li>・学年内でプレ発表会や相互評価を行い、改善点を話し合う。(1)</li> <li>○発表会で地域活性化の提言をする。(1)</li> <li>・関係各所の人から評価をもらう。</li> <li>・参観者へのアンケートを行う。</li> <li>○振り返りを行う。</li> <li>・アンケート結果を基に、今までの活動に対する自己評価を行い、来年度に向けての課題設定を行う。(1)</li> </ul>	学⑧          自①	<ul style="list-style-type: none"> <li>行動観察</li> <li>成果物</li> <li>ワークシート</li> <li> </li> <li>ワークシート</li> </ul>

## 9 他教科・他領域との関連

この単元で教科・領域との関連を特に図るのは以下の項目である。

- <社会科> 地図の読み方, 主題図の作成・利用に関する知識, 人口統計資料を読みとる力, フィールドワークでの調査結果を整理・分析する力  
(学習指導要領「地理的分野」の「日本の様々な地域」など)
- <国語科> インタビューや討論に必要なコミュニケーション能力, アンケート作成に必要な, 要となることばを中心とした文章構成力  
(学習指導要領 2年 (1) -ウ, オ)
- <道徳の時間> 内容項目 4 - (8) 郷土愛

## 10 本時の展開

### (1) 本時の目標

常金丸の活性化のために、九州北部で行う取材内容の問題点や課題を見付け合い、グループで改善策を考えることができる。

### (2) 本時の観点別評価規準

取材内容の問題点や課題を見付けて伝えることができ、協同して取材内容を改善することができる。【学③, 他①】

### (3) 準備物

取材活動の内容を書いた紙、根拠となる資料、修学旅行の行程表、事前学習のまとめ、名前入り付箋、マーカー、振り返りシート

### (4) 学習展開

	学 習 活 動	指導上の留意点 (●個別の指導の手立て)	評価規準 【評価方法】														
導 入	<p>1 本時の目標と学習の流れを確認する。 ○本時の活動の見通しをもつ。 ・本時に付けたい力を全員で確認する。 【付けたい力10の視点より】 視点1. 問題点や課題を見付けることができる。 視点7. 互いにアドバイスをするなど、級友と協力して課題を解決することができる。 ・I C Eモデルループリックの評価規準を確認する。</p>	<p>○本時の授業の流れを全員で確認させる。 ○本時の目標を全員で確認させる。</p>															
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     常金丸の地域活性化のための取材内容について、互いに疑問や意見を伝え合い、よりよい内容を考えることができる。                 </div>																
展 開	<p>2 各班から、取材内容について疑問や意見を発表する。 ○提案の紙を示しながら、どの部分に疑問をもったのか他の班に分かりやすく発表する。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">(例) 「菊の里」 常金丸よ永遠に！</td> </tr> <tr> <td style="width: 20%;">問題点</td> <td>菊の里金丸が衰退している。福山市花なのに知っている人が少ない。</td> </tr> <tr> <td>①どこに</td> <td>有田焼の絵付け体験教室</td> </tr> <tr> <td>②誰に</td> <td>絵付け体験の講師の方</td> </tr> <tr> <td>③内容</td> <td>有田焼を若い人に使ってもらおう工夫</td> </tr> <tr> <td>④理由</td> <td>有田焼に興味をもって訪れる若い人がここ数年で増加している。</td> </tr> <tr> <td>解決策</td> <td>若い人に菊に興味をもってもらい、菊の里金丸を守りたいと思う人を増やす。</td> </tr> </table>	(例) 「菊の里」 常金丸よ永遠に！		問題点	菊の里金丸が衰退している。福山市花なのに知っている人が少ない。	①どこに	有田焼の絵付け体験教室	②誰に	絵付け体験の講師の方	③内容	有田焼を若い人に使ってもらおう工夫	④理由	有田焼に興味をもって訪れる若い人がここ数年で増加している。	解決策	若い人に菊に興味をもってもらい、菊の里金丸を守りたいと思う人を増やす。	<p>○必ず根拠を基に発表させる。 ○提案の紙を示しながら発表させる。 ○タイマーで制限時間を計り、テンポ良く進めさせる。</p> <p>○教師も、必要に応じて質問やアドバイスを行う。</p>	
(例) 「菊の里」 常金丸よ永遠に！																	
問題点	菊の里金丸が衰退している。福山市花なのに知っている人が少ない。																
①どこに	有田焼の絵付け体験教室																
②誰に	絵付け体験の講師の方																
③内容	有田焼を若い人に使ってもらおう工夫																
④理由	有田焼に興味をもって訪れる若い人がここ数年で増加している。																
解決策	若い人に菊に興味をもってもらい、菊の里金丸を守りたいと思う人を増やす。																

	<table border="1" data-bbox="272 230 858 600"> <tr> <td colspan="2" data-bbox="272 230 858 275">(例) 常金丸の店を元気に</td> </tr> <tr> <td data-bbox="272 275 480 338">問題点</td> <td data-bbox="480 275 858 338">少子高齢化のため、店の利用者が減少している。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="272 338 480 383">①どこで</td> <td data-bbox="480 338 858 383">長崎市役所</td> </tr> <tr> <td data-bbox="272 383 480 427">②誰に</td> <td data-bbox="480 383 858 427">観光課の方</td> </tr> <tr> <td data-bbox="272 427 480 472">③内容</td> <td data-bbox="480 427 858 472">長崎に人を集める工夫</td> </tr> <tr> <td data-bbox="272 472 480 533">④理由</td> <td data-bbox="480 472 858 533">長崎は「さるく」で店の利用者が増加し、売り上げを伸ばしている。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="272 533 480 600">解決策</td> <td data-bbox="480 533 858 600">他地域の人にも店を利用してもらうことで利用客増につなげる。</td> </tr> </table> <p data-bbox="312 645 480 678">【検討の視点】</p> <p data-bbox="300 685 858 887">①取材内容は地域活性化につながるか ②理由は正しいか ③聞く場所や相手は取材内容に合っているか ④解決策は実現可能か 等 ○発表班は疑問に対する考えを述べる。</p> <p data-bbox="280 936 858 1093">3 聞き手から出された疑問や意見の書かれた付箋を基に、取材内容について再検討する。 ○取材内容を変えたり、付け足したりするとき、その根拠となる付箋や考えを基にする。</p>	(例) 常金丸の店を元気に		問題点	少子高齢化のため、店の利用者が減少している。	①どこで	長崎市役所	②誰に	観光課の方	③内容	長崎に人を集める工夫	④理由	長崎は「さるく」で店の利用者が増加し、売り上げを伸ばしている。	解決策	他地域の人にも店を利用してもらうことで利用客増につなげる。	<p data-bbox="911 640 1078 667"><b>国語科との関連</b></p> <p data-bbox="911 680 1185 748">討論に必要なコミュニケーション能力</p> <p data-bbox="887 857 1193 1211">●どの疑問や意見を発表演習したらよいか、アドバイスをする。 ○集めた付箋を基に考えさせる。 ○カードに最終決定の内容を書かせて前に貼らせる。</p>	<p data-bbox="1230 857 1445 969">取材内容を検討し、問題点や課題を見付ける。</p> <p data-bbox="1241 981 1414 1014">【付箋・観察】</p> <p data-bbox="1230 1093 1445 1294">グループ学習等で互いの良さを認め合い、協同して課題を解決している。</p> <p data-bbox="1241 1305 1445 1339">【ワークシート】</p>
(例) 常金丸の店を元気に																	
問題点	少子高齢化のため、店の利用者が減少している。																
①どこで	長崎市役所																
②誰に	観光課の方																
③内容	長崎に人を集める工夫																
④理由	長崎は「さるく」で店の利用者が増加し、売り上げを伸ばしている。																
解決策	他地域の人にも店を利用してもらうことで利用客増につなげる。																
ま と め	<p data-bbox="272 1346 730 1458">4 本時のまとめ ○付けたい力を確認する。 ○振り返りシートに自己評価をする。</p>	<p data-bbox="887 1346 1206 1671">○振り返りの書き方を確認させる。 「最初、自分は○○な理由で□□な質問だった。でも、△△の疑問を聞いて、◎◎な質問に変えたほうが良いと思った。理由は～。」</p>	<p data-bbox="323 1686 579 1720">生徒の到達すべき姿</p> <p data-bbox="323 1731 1414 1843">取材内容について、地域活性化のために適した内容であるかどうか、検討の視点に基づいて疑問や問題点を見つけてアドバイスをしている。さらにそれを受けて、自分たちの取材内容に修正をしている。</p>														

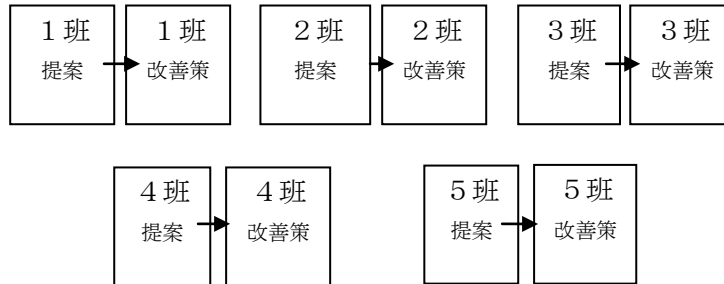
## 11 板書計画

「地域貢献」を修学旅行先の九州北部から学ぶために

本時の目標

常金丸の地域活性化のための取材内容について、互いに疑問や意見を伝え合い、よりよい内容を考えることができる。

取材の方法・内容（どこで、だれに、何を）



本時で付けたい力

1. 問題点や課題を見付けることができる。

7. 互いにアドバイスをするなど、級友と協力して課題を解決することができる。

振り返りの書き方：

最初、自分は〇〇の理由で□□な質問だった。でも、△△の疑問を聞いて、◎◎な質問に変えたほうが良いと思った。理由は～。

学習の流れ

- 1 本時の学習内容を確認する。
- 2 聞き取りの方法・内容を発表する。
- 3 各班から疑問・意見を伝える。
- 4 各班で再考・発表する。
- 5 まとめ・振り返りをする。